



12月号トピックス

- ・さつま芋の収穫
- ・今月の映画『ショーシャンクの空に』
- ・職員紹介
- ・広東省からの特養視察
- ・すみれ台秋祭り&子どもみこし

～～～介護技術コンテスト～～～

私の所属する兵庫県老人福祉事業協会主催の介護技術コンテストが、令和元年 11 月 2 日（土）午後 2 時 30 分よりニチイ学館ポートアイランドセンターで開催されました。当日のコンテストを見てくれた参加人数は約 170 名で、その中には兵庫県内の 3 つの公立高等学校の福祉科の生徒も含まれています。生徒達には学びの場の提供と、将来は是非介護の世界に入って欲しいという願いから招待させて頂いています。又、一部学生にはボランティアもお願いしています。

当日は県内の 10 施設 10 名の代表による 7 分間のベッドから食卓テーブルまでの移乗動作と言葉掛けのコンテストでした。優勝者はフィリピン人の介護福祉士の方でした。流暢な日本語で本当に優しい言葉掛けが出来ていました。このような介護職の方なら、国籍を問わず是非介護を受けたいと心から思った次第です。優勝トロフィー、副賞 10 万円旅行券をお渡ししました。ご本人は 2 度フィリピンに帰れるととても喜んでくれました。

日本における介護の外国人介護福祉士が今後もかなりのスピードで増え続ける予感がした 1 日でした。



【理事長 北嶋勇志】

文化発表会



11月3日(日)今年最後の家族参加行事「文化発表会」が開催されました。寿司バイキングや音楽療法オートムコンサート等の様子を写真でお伝えします。



本場の阿波踊りを体験しました

11月9日(土)地域交流室が阿波踊りの熱気に包まれました。はるばる徳島県から来てくださった「ねたきりになら連」の皆さんは踊り子、お囃子、裏方含め総勢23名という大所帯。目の前で繰り広げられる迫力ある踊りとお囃子の音色に、ご入居者の皆さんも自然に体が動いていました。



11 月にご協力いただいた
ボランティアの皆様ありがとうございました。
(敬称は省略させていただきます)



- ・誕生日会ピアノ伴奏 : 北嶋庸子
- ・歌広場 : 重松久代
(ピアノで歌おう)
- ・生け花 : 横垣内眞澄
- ・書道 : 溝口恵子
- ・お楽しみ会 : 中南 正、岡田良宏、岡田幸子、
(カラオケ歌謡ショー) 杉本隆男、杉本久子
- ・懐メロを楽しむ会 : 中嶋 昭
- ・カラオケコンサート : 「仲良しグループ」の皆さん
- ・阿波踊り : 「ねたきりになら連」の皆さん
- ・ミュージカル : ミュージカル劇団「希望」の皆さん

月間イベント予定

12 月

- | | |
|------------------------------|--------------------------------|
| 4日(水)誕生日会 | 15日(日)ハンドマッサージ
(ハンドトリートメント) |
| 8日(日)夢サークルドロップBOX
(歌・腹話術) | 18日(水)書道 |
| 9日(月)餅つき大会 | 20日(金)絵手紙 |
| 13日(金)音楽療法士コンサート | 25日(水)クリスマス会 |
| 14日(土)仲良しグループ
(カラオケコンサート) | |

1 月

- | | |
|------------------------|-------------------------------|
| 8日(水)誕生日会 | 14日(火)歌広場(南ブロック)
(ピアノで歌おう) |
| 10日(金)新年祝賀会
(尺八演奏会) | 15日(水)書道 |
| 13日(月)絵手紙 | 25日(土)琴の音会
(1階南北ブロック) |

※予定は変更になる場合があります。

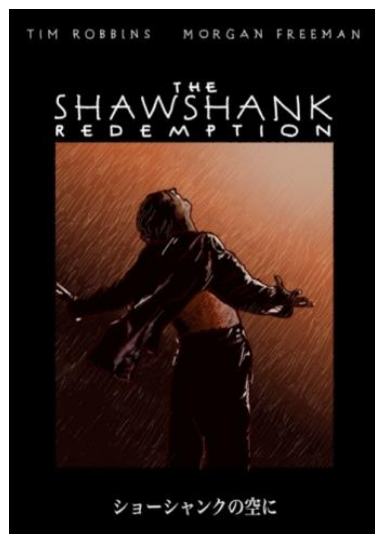
さつま芋の収穫 11 月 13 日(水)

寒さが少し和らいだこの日、3 階テラスの畑はご入居者の活気に満ち溢れていました。皆様我先にと土の中に手を入れ、出てきたのは太く育った立派なさつま芋。「うわー！おっきいねー」そんな歓声があちらこちらから響いていました。普段は車いすに座っている方もこの日ばかりは自然と足に力が入り、しっかりと立って収穫を楽しんでおられました。



端的に言ってしまうと映画好きならみんな好き

経営企画室



『ショーシャンクの空に』

1994 年 アメリカ映画

古くは「キャリー」(1976 年)「シャイニング」(1980 年)から「ミザリー」(1990 年)「イト」(今年公開)と長きにわたり、ホラー映画の分野でその才能を遺憾なく発揮している原作者スティーブン・キング。多彩な彼は、一方で「スタン・バイ・ミー」「グリーン・マイル」といった感動の名作も世に送り出しています。なかでもスティーブン・キングの一番押し秀作が「ショーシャンクの空に」。刑務所内の人間関係を通して、冤罪(?)によって投獄された有能な銀行員が、腐敗した刑務所の中でも処世術を駆使し生き抜いてゆくヒューマン・ドラマとなっています。

1995 年のアカデミー賞 7 部門にノミネートされながら無念の無冠で終わったものの、25 年たった今日に至るまで、毎年過去の好きな映画ランキングでは常に上位に食い込む程、映画ファンに愛され続けている名作です。

練りに練ったプロットで趣旨がぼけてしまっていて失敗する映画は原点回帰してほしいと思える、希望を捨てず、信念をもち、不屈の精神で奇跡を起こす、そしてラストシーンの後味の良さで気持ちが高揚するといった鑑賞者が鑑賞後に期待する全てをシンプルに満たしています。何度もご紹介している『午前十時の映画祭』年末年始に上映されるのも、この映画の不動の人気を裏付けています。年末年始、映画でも観ようかの方はぜひ。

★職員紹介！



NEW!

しまづ みつき
氏名：島津 美月

【趣味・特技】

ウォーキング、雑貨店をめぐること

【仕事で心がけていること】

笑顔を大切に、ご利用者の気持ちに寄り添った言葉かけを心がけています。

【皆様へ一言】

10月に入職しました。以前は障害者支援施設で介護の仕事をしていました。

今年に介護福祉士の資格をとったばかりで、まだまだ未熟な面もございますが、よろしくお願いします。



広東省からの特養視察



10月17日（木）はるばる中国広東省から6名の代表の方がセントポーリア愛の郷に視察に来られました。居室や共有スペース、特殊浴槽や厨房の様子まで約30分程見学いただいた後、意見交換や質疑応答を行い、交流させていただきました。視察団の皆様、大変熱心に見学されていました。

インフォメーション

令和元年12月1日～令和2年3月31日までの期間中、感染症予防のため高校生以下の面会をご遠慮いただきます。ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

すみれ台秋祭り&子どもみこし

経営企画室

10月20日（日）今年もすみれ台秋祭りの子どもみこしが、セントポーリア愛の郷に元気を運んで来てくれました。「わっしょい！わっしょい！」の掛け声と共にみこしが見えてくると、ご入居者から歓声があがりました。懸命にみこしを担ぐかわいい子どもたちの姿に皆さん笑顔がいっぱいになり「わっしょい！わっしょい！」とさらに大きな掛け声が秋の空に響いていました。



午後からは、秋祭り会場のすみれ台中央公園のステージで音楽療法士が演奏させていただきました。今年話題の『パプリカ』や、アリスの『チャンピオン』等を披露し、すみれカフェの皆さんとはデューク・エイセスの『おさななじみ』、唱歌の『ふるさと』を一緒に歌わせていただきました。すみれ台の秋祭りが最高に盛り上がり、素晴らしい時間でしたとの感想をすみれ台の皆様からいただきました。

苦情相談窓口について

苦情相談は事務長及び生活相談員、ケアマネジャーを窓口として苦情相談受付ボックスにて受け付けております。又、直接介護・看護職員への苦情は受け付けておりません。苦情受付担当者にお申し出くださいますようお願い申し上げます。ご協力の程よろしくお願い致します。

愛の郷 ほっこり話

ある女性ご入居者の居室には、施設職員と面会に来られたご家族が交換日記のように自由に書き込む事が出来る「ほのぼのノート」というノートが置かれています。ある日ご入居者が不安そうに何かを探しているような様子でフロアを歩き回っていました。認知症で意思疎通が図りづらいため職員には理由が分かりませんでしたが、息子様の書き込みから、以前このご入居者が猫を飼われており、大変可愛がっておられたという事が分かりました。ご入居者は飼った猫を探されていたのかもしれませんが、よくお母様の面会に来られる息子様。多くを語られる方ではないですが、このノートにはお母様への思いや、職員への感謝の言葉がたくさん綴られており、ご家族と職員とのコミュニケーションの手段として一役も二役も買っています。